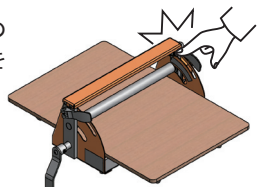
タタラ成形機
卓上型スラブローラ　TSR 型

取扱説明書

タタラ成形機 卓上スラブローラをお買い上げ頂きありがとうございます。
本機はどなたでも簡単に均一な厚さのタタラ（板状粘土）を効率よく作れます。

安全にお使いいただくために

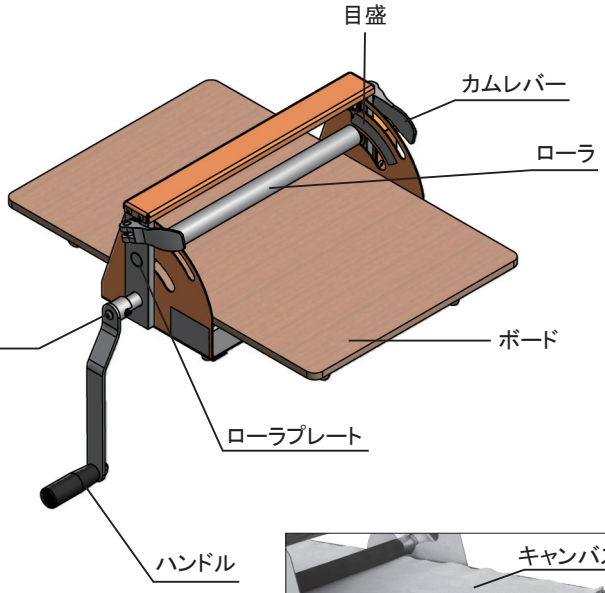
⚠注 意

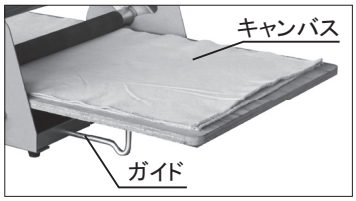
水平なテーブルに本体を置く。	**二人以上で同時操作はしない。**
子供だけの使用をさせない。	**ハンドルは奥まで挿入し、ピンがしっかりと溝にかかっていること確認する。**
ハンドルは十分ローラ軸に差込み、足の上などに落とさない。	**硬すぎる粘土や粘土以外ものを圧延しない。**
手や着衣を挟まない。ローラ部には手を入れない。ローラプレートの切欠き部分に指などを入れない。 ハンドル操作中、ローラの動きに注意し、手や着衣を挟まないでください。カムレバー操作時、指を可動部に挟まないでください。 	**分解しない。**

■付属部品

- 本体　　1 個
- ハンドル　1 個
- キャンバス　2 枚
- ボード　　1 枚

■名称



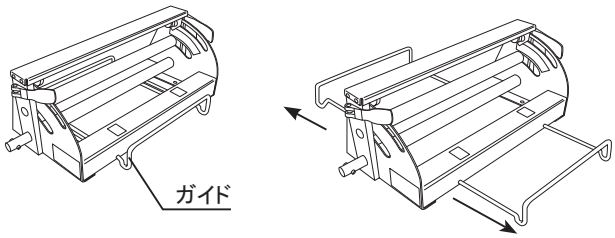


●外形寸法　600 × 680 × 高さ 210mm
●質　　量　14kg
●タタラ寸法　370 × 500 × 厚さ 3 ～ 22mm

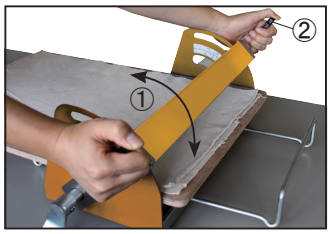
日本電産シンポ株式会社

■使用手順

1. ガイドを引き出す



2. 粘土の厚み調整

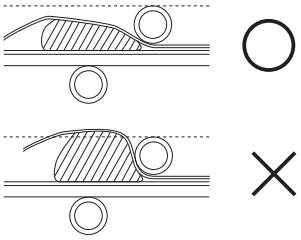


①粘土を希望の厚さになるように上部ローラを徐々に倒し、厚みを調整します。

②調整後、カムレバー で固定してください。
カムレバーを起こすとフリーになります。
カムレバーを倒すとロックします。

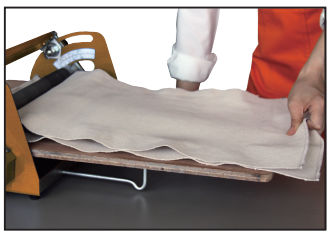
注意
目盛りはローラの角度合わせ時の目安としてください。

3. 粘土のセット



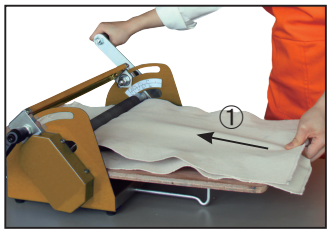
①本体の左にボードを置き、その上にキャンバスを1枚置きます。

②よく練った軟らかめの粘土を置きます。この時、粘土の厚さはローラの上面を越えないようにしてください。
（伸ばしたい粘土の厚み＋ローラ径 30mm まで）
又、ローラにはさまれる先端は出来るだけ低くしてください。



③もう1枚のキャンバスを粘土の上にかぶせます。

4. 本体のローラ軸にハンドルを差し込む



①ボードを少し矢印の方向へ押しローラに噛み込ませながら、ハンドルを右回転にゆっくり回します。

5. タタラの完成

①ボード右側に移動したらハンドルを逆回転させて元の位置に戻してください。

②キャンバスをめくれば均一なタタラが成形されています。

※出来上がったタタラは、木又は竹ベラで適当な大きさに抜いてください。カッターや金属製のヘラなど鋭利なもので形をとるとキャンバスを傷付けますのでご注意ください。

ご使用に当たってのお願い

- 多量の粘土を一度に投入しタタラを成形される場合は、本体が動かないように注意してください。
- 一度に投入せず数回に分けて成形してください。
- キャンバスが縮んだりしますので、キャンバスの上に残った粘土は速やかに取除いてください。

日本電産（Nidec）グループ
SHIMPO
All for dreams

お客様サービスセンター
営業時間　平日9:00～19:00（土曜日、お盆、年末年始は除く）
0120－017－696

●製品に関するお問い合わせ、技術的なご相談、修理・部品のご相談
●カタログ、取扱説明書、図面CAD寸法図、各種証明書のご請求
●その他お困りごと
FAX(075)958-1297　E-mail osc@nidec-shimpo.co.jp

東京支店/ 東京都品川区大崎1-20-13日本電産東京ビル 〒141-0032 ☎東京(03)3494-0173 FAX(03)3494-0185
北関東営業所/ 埼玉県川口市南鳩ヶ谷6-19-26サザンスカイビル 〒334-0013 ☎川口(048)287-1159 FAX(048)287-1173
名古屋支店/ 名古屋市中区錦1丁目10-27号カネヨビル7F 〒460-0003 ☎名古屋(052)219-6781 FAX(052)219-6780
関西支店/ 京都府長岡京市神足寺田1 〒617-0833 ☎京都(075)958-3670 FAX(075)958-3671
福岡営業所/ 福岡市博多区博多駅南6丁目2-30 〒812-0016 ☎福岡(092)411-4750 FAX(092)411-4785

本製品の保証書は、製品に添付しております。
保証内容は、保証書裏面をご覧下さい。

Copyright NIDEC-SHIMPO Corporation. All Rights Reserved.